

## 平成24年度収蔵作品(受贈)

平面:縦×横

立体:高さ×幅×奥行き

No	作家名	作品名	制作年	寸法(cm)	材質・技法
1	ヴェナンツォ・クロチェッティ	サン・ピエトロ大聖堂門扉「秘蹟」(ひな型最終案)	1958	145×72×3.5	ブロンズ(鑄造:2006年、鑄造点数:3)
2	根岸芳郎	84-8-4	1984	180×232	アクリル彩・カンヴァス
3	吉仲正直	青-48-36.5M	1988	70×50.5	モノタイプ・紙
4	吉仲正直	青-57-45P	1988	57×45	ピグメント、エマルジョン・紙
5	吉仲正直	素・紫-64-20	1989	75.7×63.6	油彩・カンヴァス、パネル
6	吉仲正直	向-8	1996	63×61.5	油彩・カンヴァス
7	吉仲正直	1997-3 知り合う	1997	60×57.5	混合技法・アルシュ紙
8	吉仲正直	1997-4 知り合う 下辺	1997	60×57.5	混合技法・アルシュ紙
9	田口安男	裸婦	1953	72.5×53.2	油彩・カンヴァス
10	田口安男	からみあい	1959	116.7×90.9	油彩・カンヴァス
11	田口安男	ある主題への変奏	1971	50×60	テンペラ・パネル
12	田口安男	ぬけ変わりの季節	1977	120×91	テンペラ・パネル
13	田口安男	マダランダラ手	1986	218.2×290.9	油彩、テンペラ・カンヴァス
14	田口安男	波から焔へ	1986	218.2×290.9	油彩、テンペラ・カンヴァス
15	田口安男	緑の中へ——示——	1996	227.2×545.4	油彩、テンペラ・カンヴァス
16	田口安男	もちあい三つの手うかび	1997	100×73	テンペラ・カンヴァス
17	河口龍夫	手始め1	2011	37.1×27.3	紙、鉛筆
18	河口龍夫	手始め2	2011	37.1×27.3	紙、鉛筆、水彩絵具
19	河口龍夫	手始め3	2011	37.1×27.3	紙、鉛筆、水彩絵具、水性ペン
20	河口龍夫	手始め4	2011	37.1×27.3	紙、鉛筆
21	河口龍夫	昆虫の足	2011	5.3×7.8×2.6	昆虫の足、蜜蝋、紙箱
22	河口龍夫	マッチ箱の中の昆虫の足-1	2011	5.6×3.6×1	昆虫の足、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛筆、マッチ箱
23	河口龍夫	マッチ箱の中の昆虫の足-2	2011	5.6×3.6×1	昆虫の足、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛筆、マッチ箱
24	河口龍夫	マッチ箱の中の昆虫の足-3	2011	5.6×3.6×1	昆虫の足、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛筆、マッチ箱
25	河口龍夫	マッチ箱の中の昆虫の足-4	2011	5.6×3.6×1	昆虫の足、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛筆、マッチ箱
26	河口龍夫	マッチ箱の中の昆虫の足-5	2011	5.6×3.6×1	昆虫の足、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛筆、マッチ箱
27	河口龍夫	マッチ箱の中の昆虫の足-6	2011	5.6×3.6×1	昆虫の足、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜、亜鉛筆、マッチ箱
28	河口龍夫	縄で括られた縄	2011	32×12×7.8	縄、蜜蝋
29	河口龍夫	切断された結び目	2011	φ 20	縄、蜜蝋、箆、亜鉛筆、天然白亜、硫化カドミウム
30	河口龍夫	失語の祈り 3.17	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ
31	河口龍夫	失語の祈り 3.20	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、蜜蝋、天然白亜、亜鉛筆
32	河口龍夫	失語の祈り 4.12	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、蜜蝋、天然白亜、亜鉛筆
33	河口龍夫	失語の祈り 4.14	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ
34	河口龍夫	失語の祈り 4.15	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ
35	河口龍夫	失語の祈り 4.16	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ
36	河口龍夫	失語の祈り 4.17	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ、水彩絵具
37	河口龍夫	失語の祈り 4.18	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ、グアッシュ
38	河口龍夫	失語の祈り 4.24	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッソ

39	河口龍夫	失語の祈り 5.1	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッツ
40	河口龍夫	失語の祈り 5.8	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッツ
41	河口龍夫	失語の祈り 5.22	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッツ、水彩絵具
42	河口龍夫	失語の祈り 6.5	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッツ、水彩絵具
43	河口龍夫	失語の祈り 6.11	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッツ
44	河口龍夫	失語の祈り 7.10-1	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッツ、水彩絵具
45	河口龍夫	失語の祈り 7.10-2	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッツ、水彩絵具
46	河口龍夫	失語の祈り 7.10-3	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッツ、水彩絵具
47	河口龍夫	失語の祈り 9.25	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッツ、水彩絵具
48	河口龍夫	失語の祈り 9.28	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッツ、水彩絵具
49	河口龍夫	失語の祈り 10.2	2011	60.6×45.5	紙、新聞紙、ジェッツ、水彩絵具
50	河口龍夫	失語の祈り11.13	2011~2012	60.6×45.5	新聞紙、鉛、種子
51	河口龍夫	鎮魂の3月	2011	28.5×11×46	新聞紙、ジェッツ、紐、色鉛筆、種子(蓮)、蜜蝋、銅線、塗料、ウレタンニス
52	河口龍夫	鎮魂の4月	2011	55.5×41.5×6	新聞紙、種子(蓮)、蜜蝋、銅線、鉛、合板
53	河口龍夫	鎮魂の5月	2011	55.5×41.5×10	新聞紙、紐、種子(蓮)、蜜蝋、針金、貝殻、鉛、合板
54	河口龍夫	鎮魂の6月	2011	55.5×41.5×7.5	新聞紙、紐、蜜蝋、合板
55	河口龍夫	鎮魂の7月	2011	37×41.5×14.3	新聞紙、ジェッツ、紐、鉛筆、種子(蓮)、鉛
56	河口龍夫	鎮魂の8月	2011	50×37.4×13	新聞紙、ジェッツ、紐、鉛筆、種子(蓮)、鉛
57	河口龍夫	鎮魂の9月	2011	36.5×53.4×36.2	新聞紙、紐、水彩絵具、種子(蓮)、蜜蝋、銅線、塗料、合板、ウレタンニス
58	河口龍夫	鎮魂の10月	2011	40.3×54×15	新聞紙、紐、鉛筆、水彩絵具、塗料、新聞に掲載された作者のカット(300万年前のプラタナスの葉から)、集成材
59	河口龍夫	鎮魂の11月	2011	40×54.1×12.4	新聞紙、紐、油性ペン、鉛筆、水彩絵具、塗料、新聞に掲載された作者のカット(一億年前のアンモナイトから)、集成材
60	河口龍夫	鎮魂の12月	2012	40×60×13	新聞紙、紐、塗料、新聞に掲載された作者のカット(太陽と描いたピラミッド)、太陽熱、集成材
61	河口龍夫	鎮魂の1月	2012	40×60×16	新聞紙、紐、ジェッツ、新聞に掲載された作者のカット(太陽と描いた矩形)、太陽熱、集成材
62	河口龍夫	鎮魂の一周年	2012	40×60×16.2	新聞紙、紐、ジェッツ、黄色の塗料、色鉛筆、ウレタンニス、マッチ箱1(鉛、カーネーションの種子、石塑で型取りした臍の緒)、マッチ箱2(鉛、ひまわりの種子、蜜蝋、硫化カドミウム、天然白亜)、マッチ箱3(鉛、蜜蝋、蠅)、集成材
63	河口龍夫	貝の未来-1	2011	29.5×29.5×7.5	貝殻、石塑、水彩絵具
64	河口龍夫	貝の未来-2	2011	28.5×29.7×6.9	貝殻、石塑、水彩絵具
65	河口龍夫	貝の未来-3	2011	26.5×28×7	貝殻、石塑、水彩絵具
66	河口龍夫	貝の未来-4	2011	24×25.5×7.6	貝殻、石塑、水彩絵具
67	河口龍夫	貝の未来-5	2011	13.7×16.4×3.7	貝殻、石塑、水彩絵具
68	河口龍夫	貝の未来-6	2011	23.2×26.2×7	貝殻、石塑、水彩絵具
69	河口龍夫	貝の未来-7	2011	13×14.6×5.6	貝殻、石塑、水彩絵具
70	河口龍夫	貝の未来-8	2011	20×23×7.2	貝殻、石塑、水彩絵具
71	河口龍夫	貝の未来-9	2011	18.8×21.8×4.1	貝殻、石塑、水彩絵具
72	河口龍夫	貝の未来-10	2011	18.5×20.5×5.3	貝殻、石塑、水彩絵具
73	河口龍夫	貝の未来-11	2011	16.5×18.2×6.1	貝殻、石塑、水彩絵具
74	河口龍夫	貝の未来-12	2011	15×17×4.8	貝殻、石塑、水彩絵具
75	河口龍夫	貝の未来-13	2011	15×15×4.4	貝殻、石塑、水彩絵具
76	河口龍夫	貝の未来-14	2011	14×14.1×3.2	貝殻、石塑、水彩絵具
77	河口龍夫	貝の未来-15	2011	20.5×23.7×5.8	貝殻、石塑、水彩絵具

78	河口龍夫	貝の未来-16	2011	18.5×12.6×4.7	貝殻、石塑、水彩絵具
79	河口龍夫	貝の未来-17	2011	25.1×28.3×8.5	貝殻、石塑、水彩絵具
80	河口龍夫	貝の未来-18	2011	21.2×18.2×5.4	貝殻、石塑、水彩絵具
81	河口龍夫	貝の未来-19	2011	28×8.2×8	貝殻、石塑、水彩絵具
82	河口龍夫	貝の未来-20	2011	14.8×12.6×6	貝殻、石塑、水彩絵具
83	河口龍夫	貝の未来-21	2011	15.2×15.8×4.5	貝殻、石塑、水彩絵具
84	河口龍夫	貝の未来-22	2011	18.2×19×4.7	貝殻、石塑、水彩絵具
85	河口龍夫	貝の未来-23	2011	24.2×15.5×5.4	貝殻、石塑、水彩絵具
86	河口龍夫	貝の未来-24	2011	17×12.2×5	貝殻、石塑、水彩絵具
87	河口龍夫	貝の未来-25	2011	19×12.2×4.6	貝殻、石塑、水彩絵具
88	河口龍夫	貝の未来-26	2011	20×21.6×5	貝殻、石塑、水彩絵具
89	河口龍夫	貝の未来-27	2011	23.8×24.5×6.1	貝殻、石塑、水彩絵具
90	河口龍夫	貝の未来-28	2011	15.1×16.2×4.5	貝殻、石塑、水彩絵具
91	河口龍夫	貝の未来-29	2011	14.2×15×4	貝殻、石塑、水彩絵具
92	河口龍夫	貝の未来-30	2011	12.7×13.7×4	貝殻、石塑、水彩絵具
93	河口龍夫	貝の未来-31	2011	10.8×11.1×3	貝殻、石塑、水彩絵具
94	河口龍夫	貝の未来-32	2011	17.5×8×4.3	貝殻、石塑、水彩絵具
95	河口龍夫	貝の未来-33	2011	10.5×9.7×8.5	貝殻、石塑、水彩絵具
96	河口龍夫	50度に置かれた鉛で封印された種子	2011	54.4×23.2×20.1	鉛、種子、合板、塗料
97	河口龍夫	太陽と描いた点	2011	19.2×27.1	紙、太陽熱
98	河口龍夫	太陽と描いた14の点	2011	19.2×27.2	紙、太陽熱
99	河口龍夫	太陽と描いた線	2011	19.8×27.3	紙、太陽熱
100	河口龍夫	太陽と描いた色のない虹	2011	19.4×27.2	紙、太陽熱
101	河口龍夫	太陽と描いた未完の円	2011	19.9×26	紙、太陽熱
102	河口龍夫	太陽と描いたピラミッド	2011	18.6×27.1	紙、太陽熱
103	河口龍夫	太陽と描いた矩形	2011	19.4×27.3	紙、太陽熱
104	河口龍夫	太陽と描いた楕円	2011	19.2×27.2	紙、太陽熱
105	河口龍夫	一億年前のアンモナイトから	2011	20.1×28.5	和紙、鉛筆、紙
106	河口龍夫	3500万年前のプラタナスの葉から	2011	19.3×22.4	和紙、鉛筆、紙
107	河口龍夫	1億2000万年前のトネボコから	2011	17.4×23	和紙、鉛筆、紙
108	河口龍夫	2億6000万年前のシダの葉から	2011	18.4×24.6	和紙、鉛筆、紙
109	河口龍夫	3億5000万年前のヒトデから	2011	19.7×27.2	和紙、鉛筆、紙
110	河口龍夫	7000万年前の変形アンモナイトから	2011	19×27.4	和紙、鉛筆、紙
111	河口龍夫	300万年前の二枚貝から	2011	27.3×34.3	和紙、鉛筆、紙
112	河口龍夫	5億年前の三葉虫から	2011	12.5×18.2	和紙、鉛筆、紙
113	河口龍夫	1億8000万年前の雨から	2011	27.3×28.9	和紙、鉛筆、色鉛筆、紙
114	河口龍夫	闇への封書のフロッタージュ	2011	63.9×47	和紙、鉛筆(「ダークボックス2011」の中に闇と共に封印された「闇への鉛の封書」のフロッタージュ)
115	河口龍夫	DARK BOX 2011	2011	37×60×35	鉄、闇、闇への鉛の封書
116	河口龍夫	太陽と描いた無数の点 あるいは熱の星空	2012	61×92×(9点)	遠野和紙、太陽熱

◇ヴェナンツォ・クロチェッティ:1913年イタリアのジュリアノーヴァ生まれ。戦後イタリア具象彫刻を代表する作家のひとり。本作品は、ローマのクロチェッティ財団から、東日本大震災の被災地への文化の面からの支援ということで、寄贈の申し入れのあった作品。実際の門扉の約五分の一の大きさ。

◇根岸芳郎(ねぎし よしろう):1951年長野県岡谷市生まれ。ボストンに留学。アメリカのカラーフィールド・ペインティングの影響などから出発するも、独自の方向を探る。本作品では、下塗りしていない綿カンヴァスに水溶性のアクリル絵具を染み込ませるかのような方法で描かれ、重層的かつ透過性のある色彩空間が特徴。

◇吉仲正直(よしなか まさなお):1942年大阪生まれ。1988年頃より、画面全面を交錯した線描で重層化させた抽象の表現を深める。線描は生命感に満ち、その濃密な集積からなる画面には、集中力とともに、深さや拡がりなどを感じさせ、独特な世界となっている。

◇田口安男(たぐち やすお):1930年いわき市平生まれ。東京藝術大学名誉教授。いわき市出身のもっとも重要な作家のひとり。これまで体系的な作品収集が進められている。今回の収蔵で、画業をたどるうえで重要な作品やコレクションに厚みを持たせることになる作品が加わった。

◇河口龍夫(かわぐち たつお):日本の戦後美術のなかでコンセプチュアルな表現を代表する作家のひとり。今回の収蔵作品は、東日本大震災から1年ほどの間に制作された作品で、震災や原発事故後の世界に真摯に向き合って制作されている。2012年に当館で開催された「光あれ！河口龍夫—3.11以後の世界から」展の出品作品。